



校庭の木の葉が少しずつ色づきはじめました。日中の暖かさに比べ、朝夕の冷え込みも強くなり、すっかり秋を感じるようになりました。

11月を迎え、2024年も残り2か月足らずになりました。秋の深まりとともに学校での学習・生活も充実してきています。何事も前向きに取り組み、子供たち一人一人が、勉強や運動に力を発揮し、学校生活で大いに活躍できるよう支援していきたいと思います。子供たちにとって実り多い秋になるよう、これからもご協力をお願い致します。

2学期から新しい仲間が1人加わりました。千葉県からの転入生です。よろしくお願い致します。4年1組、これから28名で元気に楽しく頑張って参りたいと思います。

今月の学習予定



国語	こんぎつね	音楽	日本と世界の音楽
社会	山あげ祭を受けつぐ人たち	図工	学校もりあげマスコット 飛び出すハッピーカード
算数	面積	体育	鉄棒 小型ハードル走
理科	ヒトの体のつくりと運動 秋の生き物	外国語	Alphabet
道徳	感動、畏敬の念	総合	もったいないから始めよう 百人一首に親しもう

お知らせとお願い

〇家庭学習について

家庭学習（自主学習）についてですが、学習効果があることが一番大切なことだと思っています。常々、子供たちにも「何のために家庭学習をするのか」という話をしています。子供たちは「自分のため。」「大人になって困らないため。」と答えていますが、その通りだと思います。

また、学習効果を上げるための工夫がいくつかあります。①想起練習の法則、②適度困難の法則、③多様練習の法則です。

①の想起練習の法則ですが、「思い出そう」とすることが記憶の定着を助けます。ですから、自分がどれだけ覚えているか書き出してみたら正解を見てみたり、漢字が書けるかどうかを試してから答えを見て直したりするなどの学習が効果的です。

②の適度困難の法則ですが、簡単すぎる課題では、成果が上がりません。難しすぎると意欲を失います。そこで、自分にとって少し負荷のある課題に挑戦するとよいと思います。

③の多様練習の法則ですが、様々な問題に挑戦すると成果が上がりやすいです。算数であれば、様々な問題に取り組むことをおすすめします。さらに、いつも同じ教科ばかりでなく、様々な教科に挑戦することもよいと思います。

最後に、是非、保護者の皆様も、お子さんの家庭学習の取り組みに目を通していただき、家庭でのチェックをお願い致します。保護者の皆様の、お子さんに対するプラスのフィードバックによって、お子さんの学習意欲がさらに上がっていくと思います。是非、1週間に一度でも構いませんので、励ましの言葉をお願い致します。

【参考文献】三好真史（2021）『教師の授業技術大全』

